

カリキュラム

機構施設名：岡山職業能力開発促進センター

実施機関名：一般社団法人日本経営協会 関西本部

B.生涯キャリア形成	技能・ノウハウ継承	効果的なOJTを実施するための指導法
------------	-----------	--------------------

コースのねらい	後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員がもつ経験や技能をOJTを通じて後輩従業員に伝達するための知識と技能を習得する。
---------	--

指導内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	人材育成のプロセス	(1)人材育成の状況を考える ・人材育成が現状どのようなものか、どのようなことができていて、どのようなことができていないのかを振り返る。 (2)部下・後輩育成に求められる要素 部下・後輩を育成するためにどのような要素が必要になるかを知る。	1.5
	2	効果的なOJTの進め方とポイント	(1)OJTとは何か ・OJTとは何か、なぜ必要なかを理解し、OJTに求められる事柄を理解する。 (2)OJT計画の立案 ・OJTを行うための前段階として、どのように成長をするのかを理解し、実際の部下・後輩のOJT計画を立案する。 (3)日常の関わり方 ・生産性を向上するために、日常では心理的安全性を高めることの重要性を理解する。 ・心理的安全性を高めるための承認の必要性を理解し、「承認カード」を使って承認のレパートリーを増やす。	2.5
	3	現場で生かせる実践的指導法	(1)叱り方・ほめ方のポイント ・叱ると怒るの違いを理解し、効果的な叱り方・ほめ方を理解する。 ・効果的な叱り方・ほめ方を練習し、現場で適切に叱る・ほめるための方法を身につける。 (2)ティーチングの基礎 ・ティーチングとは何かを知り、ティーチングのポイントを理解する。 ・ティーチングの主なポイントに照らし合わせ、自分のティーチングの課題を理解する。 (3)コーチングの基礎 ・コーチングとは何かを知り、コーチングのポイントと重要性を理解する。 ・コーチングの主なポイントに照らし合わせ・ロールプレイを通して、コーチングの手法を体験する。	2.0
合計時間				6.0

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他)
	・ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン ・PC(講師持参)
●テキスト	●その他
・自作テキスト	